PC教室アビバ

ネットで講座・転職情報

会員制サービス　受講生囲い込み

ベネッセコーポレーション子会社でパソコン教室のアビバ（名古屋市、白石洋司社長）は受講生を対象とした有料会員制サービス「アビバクラブ」を二十二日に始める。インターネットを使い、パソコン技能のレッスンや就職・転職の情報などを提供する。スキルアップのために継続受講する消費者を増やす狙い。四万人の受講生のうち半数の会員登録を見込む。

受講生固定化で黒字転換を目指す（東京都渋谷区のアビバ渋谷東急プラザ校）

アビバクラブは動画やSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）など最新のネット技術を活用し提供する。「ICT（情報通信技術）お役立ちセミナー」と題したコーナーではパソコン関連資格取得やネット株式取引の講座を動画で流す。アビバがスカイパーフェクTV!で放映する「パソコンTV」の内容を二十分に加工する。

電子メールの色分けによる分類方法といったパソコンを使う上で役立つ裏技は三分の動画にまとめ配信。履歴書の書き方や面接の受け方といった就職・転職に役立つ情報も提供する。テンプスタッフなど人材派遣会社に派遣登録しやすい仕組みも用意した。

プレゼンテーションソフトや表計算ソフトの文書ひな型のダウンロードや、自分で作った文書のネット保管といったサービスを提供。ニッセンなど協力企業が会員向けに通販商品の割引販売したり、パソコンの出張修理・設定サービスを会員価格で提供したりする。

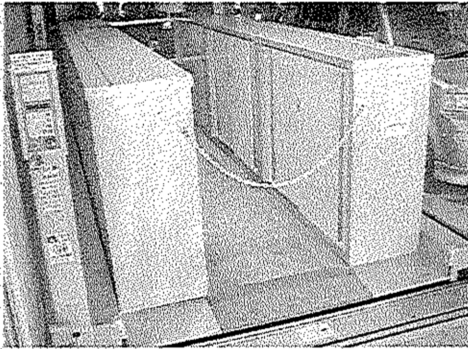
年会費（管理料三千円を含む）は一万八千九百円（在校生は九月末まで一万二千六百円）。今後は卒業生向けのサービスを追加する計画。アビバの受講生は二十代前半の女性が六五%を占める。顧客層を絞った販促手段として様々な企業に売り込む考え。

約二百の教室を持つアビバは昨年四月にベネッセの傘下に入り再建途上にある。パソコンの普及とともに初心者需要が減少した。昨年講座を仕事に役立つ実務的な内容に変えた。アビバクラブにより受講生の継続率を向上させる。

駐車場に貸しロッカー

アークスペース　マンションを開拓

ベンチャー企業のアークスペース（大阪市、中井哲矢社長）は立体駐車場を活用した収納ロッカーのレンタルサービスを始める。マンションの付設駐車場で契約者のいない空き枠にロッカーを並べ、住民らの収納スペースとして収入源にする。


車１台のスペースにロッカー６台を置く

まず同社が近畿地区を開拓し、十一月から他地域で営業代理店を募る。

新サービス「P—CUBE（ピーキューブ）」は一台の駐車枠に六台のロッカーを取り付ける。ロッカーは高さ・幅が各百五十チセン、奥行き五十チセンでゴルフバッグやキャンプ用品の収納を想定している。

設置料金はリースやレンタルで一台のスペース当たり月一万一千—二万五千円程度。初期工事代や、不具合で隣接車両に転倒した際の損害保険料も含む。サービスを導入したマンションの管理組合などはレンタル料収入と設置料金の差額が利益となる。

バブル期などの中古マンションでは、立体駐車場が車高の高いミニバンやRV車に対応しておらず、空き枠の増加を招いているケースがある。一方でマンションの住居は収納スペースが足りず、レンタルロッカーの潜在需要が大きい点に着目した。

ネットで漫画家発掘・育成

ファンタジスタ

SNSで交流の場
作品の売買機能も

【新潟】TVコマーシャルやビデオなどのCG制作会社、ファンタジスタ（新潟市、栗原弘樹社長）は九月、マンガ家の発掘、育成を狙った総合サイトを開設する。愛好家の交流の場を提供する人脈サイト（ソーシャル・ネットワーキング・サービス＝SNS）をベースに作品の売買機能も加える。年内に二万人の会員獲得を目指す。

マンガ総合サイト「マンガ読もっ！」を九月八日に開設する。今月上旬にプレオープンした。アドレスはhttp://mangayomo.com

サイト内に情報を分類するためのタグ機能を搭載し、投稿される記事やブログ、マンガ情報などの中にあるキーワードを関連づけるのが特徴。例えば利用者のプロフィルで「NANA」と設定すると、マンガ「NANA」のコミュニティーや「NANA」に関する内容のブログが、自分のページにおすすめ情報として表示される。SNSでは国内初の機能という。

専用機能としてマンガを閲覧するための「マンガビューワー」を設ける。マンガを閲覧後、その作家やサークルの作品販売ページに移ることで、作品を読んでもらい、気に入った時点で購入してもらう仕組みとする。

少額で自分の作品の販売を行えるシステムを設置する。システム利用料は月数百円程度、売買手数料は一〇%前後を想定しており、決済代行業者と検討中だ。

会員登録は無料。記事などの書き込みは会員限定だが、閲覧は会員以外でもできる。ファンタジスタはマンガ売買システムの利用料や売買手数料のほか、オンライン書店への成果報酬型（アフィリエイト）広告の収入などで収益を上げる。サイトやマンガビューワーへのバナー広告も見込んでいる。

二〇〇七年度の会員二十万人、〇八年度に百万人を目指す。売り上げ目標は〇七年度が二千九百万円、〇八年度が一億三千二百万円。〇八年度をメドにサイトの多言語化や海外展開も計画している。

これまで日本のマンガ文化は人気マンガ雑誌を発行する出版社がマンガ家を発掘し、作品やマンガ家を生み出してきた。一方、ネットを利用したマンガ家育成・支援の場はほとんどなかった。

大型図書館にICタグ

図書館流通センター　蔵書の検索容易に

図書館向けの図書販売などを手掛ける図書館流通センター（東京・文京、谷一文子社長）は公共図書館へのICシステムの導入を加速する。十月、日本最大規模の公共図書館への納入が決まった。独自に開発したICタグ（荷札）を蔵書に装着し、図書館業務の軽減を提案する。

新たに導入が決まったのは静岡県の浜松市営図書館。二百万冊の蔵書数を持つ日本でも最大規模の図書館だが、これまで蔵書の管理は価格的に安価なバーコードに頼ってきた。図書館流通センターが開発した、「バーコード型ICタグ」に十月に切り替える。

ICタグの商品コストと張り付けるコストは、数億円単位で必要となる模様。ICタグはバーコードに比べて導入にコストがかかるが、書籍の貸し出しや返却にかかる経費が大幅に削減されるという。

例えば、図書館では毎年蔵書の点検が必要。従来は一冊ずつバーコードで読み取るため、五十万冊規模の図書館で十四人が五日間かけてやっていたのが、書棚をなぞるだけで分かるようになるため、七分の一程度で済むようになる。自動書庫に入れた書籍の取り出しも簡単になる。

図書館流通センターはこれまでに八十件の図書館で受注してきた。今後は全国の大型公共図書館での導入件数を増やす。

ギャガ、HP上で

劇中ダンサー、映画を販促

来月公開「バックダンサーズ！」

映画配給のギャガ・コミュニケーションズは九月九日から公開する映画「バックダンサーズ！」の宣伝に、劇中の架空ダンスチームを使う。映画の公式ホームページなどに登場させ、映画の認知度向上につなげる。

作品内で登場する架空の女性グループ「ジュリwithバックダンサーズ」を、実在するアーティストのようにホームページ上でプロモーションする。二十三日には、劇中で一部しか演奏されない同グループの楽曲「identity」も、歌手の長谷部優さんのプロモーションビデオとして全曲流す予定。

映画の観客は主に十—二十代の女性と想定。ギャガはネット広告請負のカスタム・クリックとバリュークリックと組み、女性が好むネットサイトに集中して「ジュリwithバックダンサーズ衝撃デビュー」とのバナー広告を出す。

ハリウッド大作に比べ宣伝費の少ない邦画は、特定の顧客層の取り込みがヒットのカギを握る。

ぴあ、中国でエンタメ誌

国有出版社と提携　都市で隔週10万部

ぴあは中国でエンターテインメント情報誌「琵雅北京・文苑」を発刊した。グループ企業のぴあアジアパシフィック（香港）と中国国有出版社の文苑雑誌社（内蒙古自治区呼和浩特市）が業務提携し、同誌は文苑雑誌社が発行する。北京市などの都市部を中心に隔週十万部を販売する。

同誌は小説や生活情報などを掲載した文苑雑誌社の雑誌「文苑」のリニューアル版。発刊日は今月八日で、価格は十元（約百五十円）。スーパー、コンビニエンスストア、新聞スタンドなどで、エンターテインメント情報に関心のある二十五—三十五歳程度の会社員らを中心に売り込む。

ぴあアジアパシフィックが情報誌制作ノウハウなどを提供し、同社の提携先の北京尚雅英博広告（北京市）が広告業務を手掛ける。ぴあグループは来春をメドに、チケットのインターネット販売も展開する計画だ。

に攻勢

伸び悩み

通販などグループ連携

コピーや印刷などの作業を代行するオフィス向けのサービス「オフィスコンビニ」で、コクヨが中国での事業拡大に乗り出している。今年四月に中国一号店、今月には二

利用者が訪れる。売上高は当初予想の二倍のペースで推移しており、現地でのオフィスコンビニの

も販売

を始めているが、数店舗の出店にとどまる。

る。コクヨがオフィスコンビニ事業に参入したのは〇五年四月。当初は二〇〇八年度に百八店舗、売上高二十七億円という目標を掲げたが、現在の国内店舗数は八。国内で

して提供し、顧客を囲い込む戦略だ。

同社の中国での売上高は二〇〇五年三月期で五億円にすぎないが、〇八年三月期には二十倍の百億円を目指している。目

めてサービスを展開する。

店頭では同社が中国で手掛けるカタログ通販で扱う筆記具やコピー用紙などの消耗品を販売し、通販サービスの普及につ

設備併設

ア指宿」改修

などで治療

同社が二〇〇四年七月にグリーンピア指宿を六億円で落札し、六億円をかけて全面改修した。温泉設備や宿泊用の部屋十八室を備えた。運営に際して指宿市周辺で二十数人

ビジネスの国際化に伴って、
外国語力や国際ビジネス感覚が求められています。
iiPでは、成長したい人のニーズに合わせて、
同業種での研修先を紹介しています。
仕事の現場に飛び込み、実務に即すことで研修をより効率的に。
事前の語学研修や研修先選定に際するカウンセリングも充実。
企業のスタッフ研修としても手配可能です。

CASE

アメリカ　新聞社での研修

日本の新聞社勤務。半年間、休職制度を利用しての海外研修でした。研修先手配にあたり、iiP担当者と語学力や希望の研修内容を事前に話し合い、